

*** 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください**

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

| 月日 | 月 日 ~ 月 日 | 月 日 | 月 日 ~ 月 日 | 月 日 | |
|-------|---|-----|---|-----|---|
| 経過 | 術後 2 ~ 3 日目 | | 術後 4 日目 | | |
| 目標 | 術後合併症（出血・感染）をおこさない 心臓リハビリテーションプログラムに沿ってリハビリ がおこなえる | | 術後合併症（感染）をおこさない 生活習慣を改善する必要性を認識し、具体的な改善目標 を設定できる 退院後の注意点が述べられる | | |
| 検査 |   手術後の経過をみるため、必要に応じてレントゲンや採血をおこないます | | | | |
| 食事 |           | | | | |
| 処置・観察 |  体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測定します 初回のシャワー浴は前後で脈拍・血圧を測ります リハビリ前後でも脈拍を測ります 毎朝、創の確認をおこないます | |  体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測定します 毎朝、創の確認をおこないます | |  体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測定します 初回の入浴は前後で脈拍・血圧を測ります 状態が安定していればリハビリ前後の脈拍・血圧測定を中止します 手術後 1 週間で創部の抜糸（抜こう）をします 抜糸後、創の状態が問題なければ毎朝の確認は終了します 退院時にリストバンドを外します |
| 点滴・内服 |  術後 2 日目で抗生剤の点滴、4 日目で血流をよくする点滴を終了します ※発熱や、血液検査上炎症反応が上昇していれば抗生剤の点滴は続行する可能性があります  常用薬は 1 日分自己管理にします 看護師が毎朝 1 日分を配薬します | | 内服薬は自己管理にします | | |
| 行動 |   心臓リハビリテーションを継続します 午前・午後にわけ歩行訓練をします 検査は車椅子で行きます   状態が安定し、医師の許可が出たら創部・点滴挿入部の保護をしてシャワー浴をします ※初回は見守り下でのシャワー浴となります （初回のシャワー浴で問題なければ次回より 1 人でシャワー浴します） | | 毎日の心臓リハビリテーション目標をご自分で立て、それに合わせてリハビリをおこないきましょう （特に制限はありません） 歩行訓練が進み問題がなければ、検査は歩いて行きます | | |
| 説明 |  医師の回診があります  栄養士より説明 食事の栄養指導 | |  医師の回診があります  看護師より説明 （術後 5 日目と 7 日目） ・生活管理チェックについて ※疾患についてのパンフレットをしっかりと読んでください ・退院後の日常生活の注意点について ・生活習慣指導について  栄養士より指導 ・食事療法について ・個別及び集団指導 | |  医師の回診があります  看護師より説明 ・生活習慣の改善目標を確認します |

